



## 図書館フェスティバル 2005



恒例の『読書週間』が、本年も10月27日(木)～11月9日(水)の2週間、社団法人「読書推進運動協議会」の主催で全国的に開催されます。

この運動は、読書の楽しさを訴えることで、すべての世代の人たちに、本に親しむきっかけを作っていただきたいという考えに基づくものであり、

「秋・読書週間に、ぜひ、一冊の本を」が、活動の原点です。当図書館では、この運動の一環として、市民の皆様が、読書するきっかけをつくり、一層本に親しめるよう、例年、この期間に合わせて開催してきた「図書館フェスティバル」を、今年も大須賀図書館・大東図書室と合同で10月22日(土)～30日(日)の間、開催します。



本を読んでもる君が好き

2005・第59回  
読書週間

10月27日(木)～11月9日(水)

10月27日は文字・活字文化の日



今回も、小・中学生や高校生、そして一般の方から読書感想文等の作品をたくさんお寄せいただき有り難うございました。

その中から、実行委員会が選考して、次の5人の方々が代表朗読者として、初日の開催式で朗読していただくことに決まりました。おめでとうございます。

- |            |         |              |
|------------|---------|--------------|
| ① 東山口小学校2年 | 杉山明日香さん | 『わたしの読書タイム』  |
| ② 佐 東小学校4年 | 石川 翔 さん | 『本の中のふしぎな世界』 |
| ③ 西山口小学校6年 | 加来香央理さん | 『心のドアを開けて』   |
| ④ 大須賀中学校1年 | 松下大輝 さん | 『今、生きている幸せ』  |
| ⑤ (一般の部)   | 村木祐子 さん | 『絵本と子供と私』    |

秋の夜長、テレビのスイッチを切って、読書しませんか。



今月のワン・ポイント『言志晩録 第60条』 佐藤一斎(1772～1859 幕末の儒学者)

少にして学べば、則ち壮にしてなすこと有り。  
壮にして学べば、則ち老いて衰えず。  
老いて学べば、則ち死して朽ちず。

この有名な言葉から、何を学びますか？

- ① 人生は、それが閉じるまで「学び」の連続である。
- ② 若さがある限り、人は学ぶことができる。
- ③ 学べる限り、人は若さを失わない。

ここで、サムエル ウルマンの詩「Youth (青春)」を思い浮かべた方は読書人ですね。

